

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	806	小規模事業資金等融資貸付金	会計	01	一般会計
基本施策	45	住む人にとって魅力ある商店・商店街をつくる	款	07	商工費
担当部課名	産業振興部 商工政策課		項	01	商工費
作成者氏名	川崎末博	連絡先	目	02	商工振興費
			細目	101	商工業振興経費
			細々目	02	小規模事業資金等融資貸付金

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	市内の中小企業者	成果(どうなるのか)	金融の円滑化と経営基盤の安定化が図られる
本年度事業内容	三重県との協調融資による小規模事業資金融資貸付			
開始年度	平成 16 年度	終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等

投入資源

投入人員	正規職員 (人)	H17	H18(予算)	H19(予算)
		0.1	0.1	0.1
支出内訳(千円)	人件費合計(A)	720	720	720
	事業費(B)	9,300	4,200	4,200
	委託料			
	貸付金	9,300	4,200	4,200
	その他			
	合計(A+B)	10,020	4,920	4,920
財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	地方債			
	受益者負担			
	その他特財	9,300	4,200	
	一般財源	720	720	4,920
上記 ~ に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
貸付件数	件	32	15	15			
貸付金額	千円	9300	4200	4200			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
貸付件数/申請件数	申請件数に対する貸付件数の状況をみる	%	100 目標 ()	100	100
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

中小企業者の金融の円滑化と経営基盤の安定化を図るため、継続の必要がある
三重県との協調融資による事業であり、三重県中小企業融資制度に関する残高分に係る資金供給要綱に基づき市が予算措置を講じるものであるため、年度により融資額が異なる。

評価	必要性	4	三重県との協調融資制度であるので継続の必要がある	総合評価
	有効性	4		
	達成度	3		
	効率性	4		
				A